

かげろふや茹でてこりこり蛸の足 足跡や浜辺は秋となりにけり
 竹の冷たき足の踏絵かな刈りし田に足な取られそ球遊び
 磯遊びズボンを出でし足一本アスファルト寒し足跡さへもなし
 花籠雨に立ちたる鉄の足 冬のもの干されて長き足を垂れ
 地に足をつけたる地虫出でにけり 足跡が雪の動物園を行く
 足腰を鍛へん春の草踏んで差し足の鶴や氷をぴしひしと
 沢山の足あるものが梅雨の夜に水鳥や冷たき足を水の中
 ライオンが馬の足食ふ炎天下 敷き詰めし山茶花の上を土足にて
 赤ん坊の足裏ふつくら汗臭き 猫の子を膝に世界を牛耳る日
 蘭鑄や足腰弱き火星人 小春日の膝の日差や猫が邪魔

足湯して余生の春といふべしや 足跡や浜辺は秋となりにけり
かげろふや茹でてこりこり蛸の足 剖りし田に足な取られそ球遊び
磯遊びズボン膝まで捲りあげ 豊年の田に突き立てて稻架の足
スリッパの足が組まれて春の昼の足長の飛蝗なれども髭短か
花の宿湯舟に足の長きかな 冬のもの干されて長き足を垂れ
地に足をつけたる地虫出でにけり 差し足の鶴や氷をぴしひしと
足腰を鍛へん春の草踏んで水鳥の水搔く足が水の中
沢山の足あるものが梅雨の夜に地に赤き山茶花の上を土足にて
赤ん坊の足裏ふつくら汗臭き 踏絵する踵の胼よ 鞍よ
蘭鑄や足腰弱き火星人 猫の子を膝に世界を牛耳る日

足湯して余生の春といふべしや 蘭鑄や足腰弱き火星人
かげろふや茹でてこりこり蛸の足 足跡や浜辺は秋となりにけり
磯遊びズボン膝まで捲りあげて 剥りし田に足な取られそ球遊び
絵を踏んで 肪鞦の足の裏 豊年の田に突き立てて稻架の足
スリッパの足が組まれて春の昼 足長の飛蝗なれども髭短か
花の宿湯舟に足の長きかな 冬のもの干されて長き足を垂れ
地に足をつけたる地虫出でにけり 差し足の鶴や氷をぴしぴしと
足腰を鍛へん春の草踏んで水鳥の水搔く 足が水の中
沢山の足あるものが梅雨の夜に 地に赤き山茶花の上を土足にて
赤ん坊の足裏ふつくら汗臭き 猫の子を膝に世界を牛耳る日

雨とじまつてやれき やくらみす

石遊びニキリミヒ むきよし